

銘柄分析レポート：G I G Aスクール関連銘柄

1 はじめに

会社四季報秋号を通読中、世情に疎い私にとって、聞きなれない言葉が出てきました。「政府のG I G Aスクール構想」という文言です。

気になって調べてみると、かなり思い切った国策でした。実現に多少の時間を要すると思われるものの、その暁には我が国の学校も、ようやく江戸時代から延々と続いてきた寺小屋状態から脱出できることになりそうです。

普段、目先の材料にほとんど関心のない私も、長期的な投資テーマとして十分に使えると直感しました。今回の銘柄分析レポートでは、G I G Aスクール関連銘柄を取り上げます。

G I G Aスクール構想

- ✓ 1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する
- ✓ これまでの我が国の教育実践と最先端のICTのベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す

G I G Aスクール構想の実現に向けた環境整備

G I G Aスクール構想の実現

令和元年度補正予算額 2,318億円
公立:2,173億円、私立:119億円、国立:26億円

(1) 校内通信ネットワークの整備

- 希望する全ての小・中・特支・高等学校等における
校内LANを整備
加えて、小・中・特支等に電源キャビネットを整備

公立 補助対象：都道府県、政令市、その他市区町村
補助割合：1/2 ※市町村は都道府県を通じて国に申請

私立 補助対象：学校法人
補助割合：1/2

国立 補助対象：国立大学法人、
(独) 国立高等専門学校機構
補助割合：定額

(2) 児童生徒1人1台端末の整備

- 国公立の小・中・特支等の児童生徒が使用する
PC端末を整備

公立 補助対象：都道府県、政令市、その他市区町村等
補助割合：定額（上限4.5万円）
※市町村は都道府県を通じて国に申請

私立 補助対象：学校法人
補助割合：1/2（上限4.5万円）

国立 補助対象：国立大学法人
補助割合：定額（上限4.5万円）

支援メニュー

① 校内LAN整備+端末整備

② 端末独自整備を前提とした
校内LAN整備

③ LTE通信費等独自確保を
前提とした端末整備